

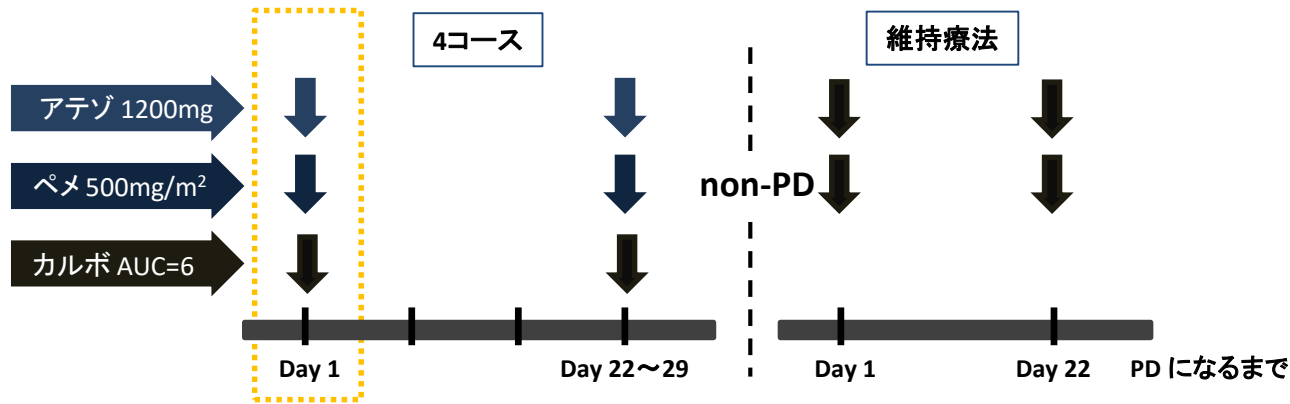
カルボ⁶ + ペメ + アテゾ + FPD療法

PVCフリー
フィルターあり
催吐リスク: 中等度

レジメン概要

投与は3週毎を1コースとし、4コース行う。4コース施行後、non-PD例では、維持療法としてペメ500mg/m²、アテゾ¹²⁰⁰ 1200mgを3週毎行う。初回投与の1週以上前から最終投与後22日目までの間、パンプタン末1g/day 連続内服する。また、VB₁₂(シアンコバラミン)を9週毎に筋注する。

細胞障害性分類
カルボ: 炎症性
ペメ: 非壊死起因性
アテゾ: 非壊死起因性



処方

Day 1

Rp 01 点滴静注
生食 50mL1V
ルートキープ 残廃棄可
* フィルター付のルートを使用 10mL/h

Rp 02 点滴静注
生食 250mL1V
テセントリク 1200mg
投与時間 初回60分 2回目以降30分可

Rp 03 点滴静注
生食 50mL1本
500mL/h

Rp 04 点滴静注
パロノセトロンバック0.75mg1袋
デキサート注3.3mg
アロカリス注235mg
120mL/h

Rp 05 点滴静注
生食 100mL1本
ペメトレキセド 500mg/m² 800mL/h

Rp 06 点滴静注
5%ブドウ糖 250mL1袋
カルボプラチン AUC=6 250mL/h

Rp 07 点滴静注
生食 50mL1V
* 流し ポンプ外してクレンメ全開
終了後、抜去

(Day 2~4) 必要に応じて

Rp 01 内服
デカドロン錠4mg